

Get The News

G.T.N.

【RSN】が『2008年度・電話相談事業報告書』を発行 ぱちんこ依存問題に対応し活動3年目を終了、相談データ概要をレポート

ぱちんこ依存問題・電話相談機関
【リカバリーサポート・ネットワーク(RSN)】
=代表／西村直之氏、本部／沖縄県中
頭郡西原町=は、4月30日付で『2008
年度・電話相談事業報告書』を発行。
この事業は全日本社会貢献団体機構の
助成金の交付により行ったもので、5

月20日開催の全日遊連理事会でも概
要を報告。原田理事長挨拶の中で以下
の要旨が強調された。「5月14日にリ
カバリーサポート・ネットワークの運
営委員会が開催され、同日午前中に同
西村代表と私と依存問題研究会の米田
座長、力武副座長と事務局とで警察庁

保安課の廣田課長を訪問し、RSNの年
間活動を報告。警察庁からはそれら全
日遊連が行っている取組みに対し大変
高い評価をいただき、“是非とも続けて
いただきたい”との言葉もいただいた」。
RSNには設立以来3年間で3,000件を
超える相談が寄せられ昨年1年間で約
1,200件も。誌面の関係で『報告書』概
要の詳細は次号に掲載するが、「相談経
路」など注目される各種データが満載。